

文化祭カレー復活

唐津市

唐津市の唐津西高の家庭研究部が、6日にある文化祭に向け、名物だったカレー販売の復活を準備している。飲食店を経営する地元企業の協力を得て試作を重ねており、当日は200食限定で提供する。

唐津西高 家庭研究部



宮丸佳奈子さん(左から2番目)の指導を受けながら、キーマカレーを試作する唐津西高の家庭研究部の生徒たち。唐津市町田の同校

6日 地元企業と試作、200食限定販売

同校文化祭では、少なくとも2011年ごろから家庭研究部が手作りカレーを提供していた。人気だったが、顧問教員の異動などで「レシビ」が消失し、昨年は販売中止。来場者から「カレーはないの」と惜しむ声が上がっていたという。

そこで同校は、会社社長の宮丸佳奈子さん(42)に協力を要請。市内で経営する飲食店「華つばき」が、市内内外のカレーイベントで1位になったことがあり、力を借りた。一緒に新しいレシビを考え、調理に時間がかからないキーマカレーに決定した。

部員は「肉を炒める時はまず弱火から」「タマネギが透明になったら、しんなりした合図」と助言を受けながら試作した。2年生で部長の水野里南さんは「当日は完売できるよう、しっかり味を調整したい」と意気込んだ。

文化祭は6日午前8時20分からで、カレーは同11時40分から食べられる。350円。一般の来場者も受け入れている。(藤本拓希)

